

JPX 日経 400 の浮動株比率の変更について（定期見直し）

株式会社日本経済新聞社と株式会社日本取引所グループ及び株式会社東京証券取引所は、「JPX 日経インデックス 400」の構成銘柄にかかるキャップ調整後浮動株比率を下記のとおり変更します。

キャップ調整後浮動株比率

銘柄	旧 → 新
3048 ビックカメラ	0.35000 → 0.40000
3141 ウエルシアホールディングス	0.38110 → 0.45000
6965 浜松ホトニクス	0.75000 → 0.80000
9983 ファーストリテイリング	0.35000 → 0.30000

※変更の対象銘柄、実施日、変更理由など詳細については、次ページ以降をご参照ください。

【JPX日経インデックス400】キャップ調整後浮動株比率の変更について

2014年4月7日作成

情報登録日	実施日	銘柄	コード	キャップ調整後 浮動株比率	事由
20140324	20140404	ゼンショーホールディングス	7550	0.49070	第三者割当て
20140407	20140430	ビックカメラ	3048	0.40000	定期見直し
20140407	20140430	ウエルシアホールディングス	3141	0.45000	定期見直し
20140407	20140430	浜松ホトニクス	6965	0.80000	定期見直し
20140407	20140430	ファーストリテイリング	9983	0.30000	定期見直し

キャップ調整後浮動株比率にかかる運用ルールにつきましては、算出要領をご覧ください。

キャップ調整後浮動株比率欄の「\$」は、1.5%キャップ適用対象銘柄であることを示します。

本資料は、株式会社日本取引所グループ、株式会社東京証券取引所及び株式会社日本経済新聞社（以下、総称して算出者という。）の著作物であり、本資料の全部又は一部を、いかなる形式によっても、算出者に無断で複写、複製又は転載することはできません。本資料は、株価指数への理解を高めるために作成された資料であり、有価証券の売買等に関する勧誘等を行うためのものではありません。また、算出者は、本資料を利用される方が、本資料に記載された情報を利用したことにより発生するいかなる費用又は損害等について、その責めを負いません。